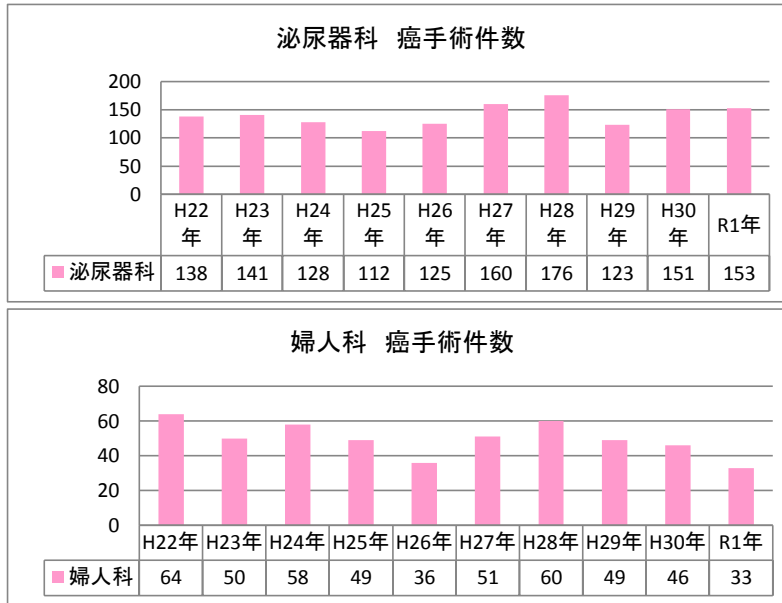


## がん手術件数:泌尿器科、婦人科



### 【解説】

#### 泌尿器科

・泌尿器科の癌の手術では膀胱癌が多くを占めています。手術の内容としては経尿道的腫瘍切除術と言われる内視鏡の手術が中心ですが、診断精度の向上のためアラグリオと呼ばれる薬剤を使用した手技を併用しています。また、浸潤性膀胱癌に対しては膀胱全摘出術を選択しますが、少しでも患者さんの負担の軽減のために腹腔鏡下膀胱全摘出術を行っています。また、前立腺、腎の手術においても腹腔鏡下手術を行っており、患者さんの負担の軽減を図っています。

#### 産婦人科

- ・2019年の癌手術件数は33件でした。
- ・内訳は、CIN28件、子宮頸癌1件、子宮体癌0件、卵巣癌4件
- ・当科における癌に対する手術は、できる限り患者さんのQOLを保つように、縮小手術を目指しています。